

(自在金具付キャスター)

EA986HJ-11

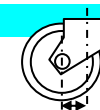
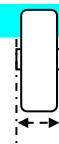
EA986HJ-12

EA986HJ-13

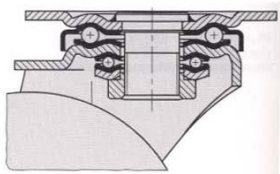
EA986HJ-14

EA986HJ-15

車輪径	車輪幅	軸径	軸幅	タイヤ重量(g)	耐荷重(kg)	全高	プレート	オフセット	重量(kg)
100	40	20	45	600	180	140	100X85	45	1.9
125	50	20	60	1000	280	170	140X110	52	3
160	50	20	60	1600	400	202	140X110	65	4.1
200	50	20	60	1900	500	245	140X110	67	4.7
250	60	25	70	3800	700	295	140X110	82	6.8



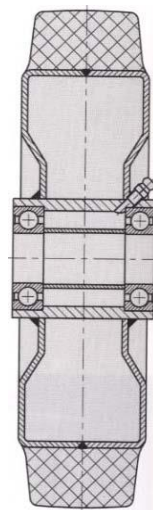
- ブラケット部 スチール製
ヘビープレースチールで頑丈



注油済みで通常条件下ならメンテナンスフリー

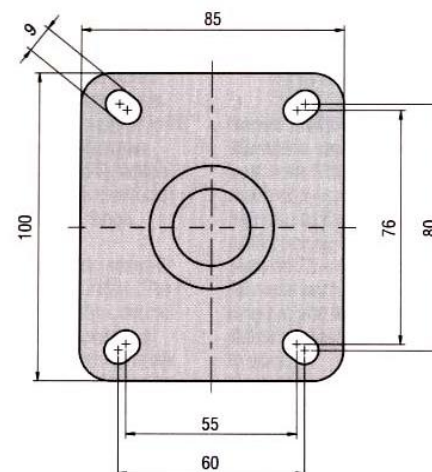
- タイヤ部 ソリッドラバー製
- 使用温度範囲 -25℃～80℃まで
- ボールベアリング入り

- ブレーキ付(ストップトップ・前輪用)

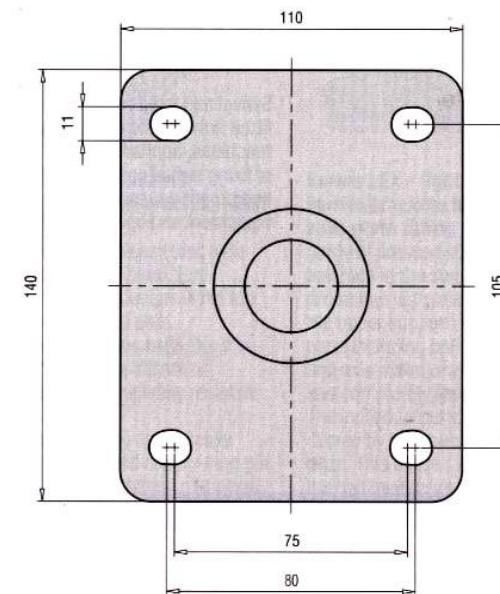


- プレートサイズ

EA986HJ-11



EA986HJ-12～-15



(参考)

ベアリングの種類

- ・ プレーン保持…シンプルで低コスト・耐腐食性のホイール保持方法。通常、メンテナンスはいらない器具や装置に使われており、遅い速度と断続的な仕様で装置を運ぶ
- ・ ローラーベアリング…丈夫で抵抗があり、特にメンテナンスはいらないスチールあるいは、プラスチックのかじにぴったり合せたスチールローラーから成っている
- ・ ボールベアリング…高い負荷容量に耐えられる仕組みになっており、環境的な影響に抵抗がある。主に機械的に厳しい輸送装置や負荷に耐えられるホイールに使われる。構成は固くした内側のリングと外側のリングで囲っており、ボールかごに保護された固いボールから成っている

ブレーキシステム

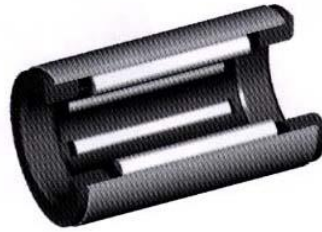
- ・ ストップ・フィックス …普通のトランスポートキャスター用ブレーキシステム
- ・ ストップ・トップ …大きな負荷が車輪やキャスターにかかっても、ロックできるシステム



プレーン保持



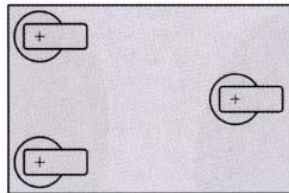
ローラーベアリング



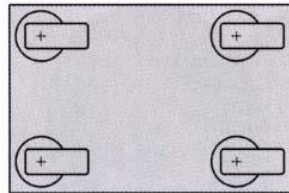
ボールベアリング



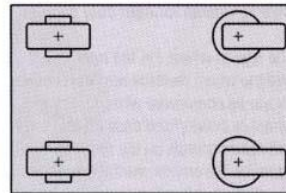
○ キャスターの配置例



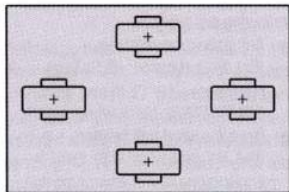
○ スイベルキャスター×3
小負荷用。まっすぐの軌道は操作しにくい。



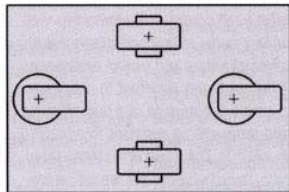
○ スイベルキャスター×4
制限された場所に。まっすぐの軌道はやや制御しにくい。



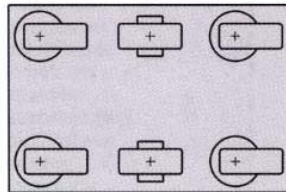
○ スイベルキャスター×2
固定キャスター×2
一般的配置例。制限された場所に。



○ 固定キャスター×4
経済的。まっすぐな軌道に最適。傾斜しやすい。



○ スイベルキャスター×2
固定キャスター×2
まっすぐな軌道に最適。スポットの方向転換もok。やや傾斜しやすい。



○ スイベルキャスター×4
固定キャスター×2
経済的とはいえないが重量物及び長距離に。

○ キャスターの個数と負荷の関係式

T=複数のキャスターで耐え得る荷重。

E=輸送物の静荷重

Z=最大追加負荷

n=キャスター数

S=安全係数(状況によるが1.3~2.0とする)

$$T = \frac{E+Z}{n} \times S$$

○ より一般的式

総荷重の限度=1ヶあたりの許容荷重XnX0.8